



安全データシート

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

JIS Z 7253「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)」に準拠

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名	DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK
製品番号	MCC-DC1L, MCC-DC1G, MCC-DC1P, MCC-DC1D, MCC-DC1GL, MCC-DC1GG
別名、商品名	DC1-VERICLEAN FLUX REMOVER, NON AEROSOL

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 洗浄剤。

安全データシートの供給者の詳細

供給者	MICROCARE ASIA PTE LTD 102E, Pasir Panjang Road, Citilink, #05-06, Singapore 118529 Phone (65)6271.0182 techsupport@microcare.sg
製造者	MICROCARE LLC 595 John Downey Drive New Britain, CT 06051 United States of America CAGE: OATV9 Tel: +1 800-638-0125, +1 860-827-0626 techsupport@microcare.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 INFOTRAC +81 3-6388-0366 (JAPAN)
1-352-323-3500 (from anywhere in the world)

2: 危険有害性の要約

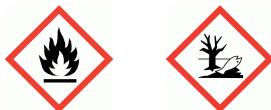
化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性	引火性液体 区分2 - H225
健康有害性	区分外
環境有害性	水生環境有害性 (急性) 区分1 - H400 水生環境有害性 (長期間) 区分2 - H411
健康有害性	目への飛沫は、発赤及び刺激を起こすことがある。子供の手の届かない場所に保管する。健康危険有害性についての追加情報は、項目11を参照。
物理化学的危険性	製品は極めて引火性である。蒸気は空気との爆発性混合物を形成するおそれがある。

GHS ラベル要素

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気。

H400 水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

P240 容器を接地すること / アースをとること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。

P273 環境への放出を避けること。

P370+P378 火災の場合：消火をするために泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤又は水霧を使用すること。

補足的なラベル情報

安全データシートは要望に応じて入手可能です。産業設備での使用のみ。

他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

3：組成及び成分情報

混合物

ヘキサメチルジシロキサン (Methyl siloxane)	HEXAMETHYLDISILOXANE	60-100%
CAS番号: 107-46-0		
Mファクター (慢性) = 1		

分類

引火性液体 区分2 - H225

水生環境有害性 (急性) 区分1 - H400

水生環境有害性 (長期間) 区分2 - H411

1-メトキシ-2-プロパノール (1-METHOXY-2-PROPANOL)	1 - Metokishi - 2 - puropanōru	10-30%
CAS番号: 107-98-2		
分類		
引火性液体 区分3 - H226		
特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H336		

CAS番号: 107-98-2

分類

引火性液体 区分3 - H226

特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H336

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

組成に関する注釈

組成物の正確な割合 (濃度) は、CFR 1900.1200の段落 (i) に従って営業秘密として保留されている

Composition

4：応急措置

応急措置の説明

一般情報

直ちに濡れたり汚染されたりした全ての衣類を脱ぐこと。直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

吸入	直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が困難な場合には適切な訓練を受けた人員が酸素投与を行って被災者を補助してもよい。被災者を暖かく保って休息させること。直ちに医師の手当てを受けること。
経口摂取	無理に吐かせないこと。口を水で十分にすすぐこと。多量の水を飲ませること。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。医師に具体的な診断を求めること。
皮膚接触	皮膚を石鹸と水で十分に洗うこと。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。
眼接触	コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報 記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 以下の消火剤を使用して消火すること: 粉末。粉末消火剤、砂、ドロマイトなど。水スプレー、水霧またはミスト。

化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 製品は可燃性/引火性である。加熱すると引火性の蒸気を生成するおそれがある。炭素酸化物。空中浮揚濃度が10mg / m3を超える場合には有害粉塵に対する保護具を必ず使用すること。

消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置 火災に近い容器は移動するか水で冷却しなければならない。水を使用して火災にさらされた容器を冷却すると共に蒸気を分散させること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具 陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。リスク評価によりより高度な保護の必要性が指摘された場合を除き、以下の保護具を着用しなければならない: 顔面に密着する安全眼鏡。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。漏洩物に対し、水は決して単独で使用してはならない; 漏洩を広げ、さらに汚染を起こすことになる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 必要に応じて、手袋、ゴーグル/保護面、呼吸マスク、長靴、保護衣またはエプロンを含む、適切な保護具を着用すること。漏洩を止められない場合には、区域から避難すること。すべての点火源を排除すること。流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。適切に換気すること。パーミキュライト、乾燥砂または土に吸収させて容器に回収すること。

7: 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

使用上の予防措置 熱、火花および裸火から遠ざけること。流出を避けること。皮膚および眼との接触を避ける。適切に換気すること。蒸気の吸入を避けること。空気汚染が許容レベルを越える場合には承認を受けた呼吸マスクを使用すること。子供の手の届かない場所に保管する。

混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 熱、火花および裸火から遠ざけること。

特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

Reference to other sections. 混触危険物質 (項目10を参照) から遠ざけて保管すること。

8 : ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

職業ばく露限界値

1-メトキシ-2-プロパノール 1 - Metokishi - 2 - puropanōru (1-METHOXY-2-PROPANOL)

長時間暴露限界 (8時間TWA) : ACGIH 50 ppm 184 mg/m³

ACGIH = American Conference of Governmental Industrial Hygienists.

ばく露防止

保護具



適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。

眼 / 顔面の保護

リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグルまたは保護面。

手の保護

リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。

その他の皮膚及び身体の保護

液体との接触および反復したまたは長期にわたる蒸気との接触のあらゆる可能性を予防するのに適した衣類を着用すること。

衛生措置

作業区域内は禁煙。各作業シフトの終了後および飲食、喫煙およびトイレの使用前に洗うこと。直ちに濡れたり汚染されたりした全ての衣類を脱ぐこと。取扱中は飲食禁止および禁煙。

呼吸器の保護

特定の推奨事項はない。空中浮揚汚染物質が推奨職業暴露限界値を超える場合には呼吸用保護具を必ず使用しなければならない。

9 : 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観

液体。

色

透明な液体。無色。

臭い

かすかな臭い。エーテル。

臭いの閾値

情報得られず。

pH

情報得られず。

融点

情報得られず。

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

初留点及び沸騰範囲	98°C/210°F @ 101.3 kPa
引火点	-4.0°C/25°F、試験方法：タグクロードカップ。
蒸発速度	情報得られず。
蒸発係数	情報得られず。
燃焼性（固体、気体）	該当しない。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	燃焼/爆発上限界: 18.6 %(V) 燃焼/爆発下限界: 1.25 %(V)
蒸気圧	5.95 kPa @ 20°C
蒸気密度	> 1.0
相対密度	情報得られず。
バルク密度	情報得られず。
溶解度	水に不溶性。
分配係数	情報得られず。
自己発火温度	365°C/689°F
分解温度	情報得られず。
粘度	情報得られず。
爆発特性	情報得られず。
Global Warming Potential (GWP)	
Surface tension	
屈折率	情報得られず。
粒径	該当しない。
分子量	該当しない。
揮発性	100%
飽和濃度	情報得られず。
臨界温度	情報得られず。
揮発性有機化合物	この製品は最大含有量87g/litreのVOCを含んでいる。
Heat of vaporization (at boiling point), cal/g (Btu/lb)	

10 : 安定性及び反応性

反応性	この製品に関連する反応危険有害性は知られていない。
安定性	標準周囲温度では安定。
危険有害性反応危険性	重合しない。
避けるべき条件	熱、火花およびその他の着火源を避けること。次の物質との接触を避けること：強酸化剤。強アルカリ。強鉱酸。

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

混触危険物質	強酸化剤。
危険有害な分解生成物	炭素酸化物。熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。以下の蒸気/ガス/ヒューム: Silicon dioxide Formaldehyde

11: 有害性情報

有害性情報

その他の健康影響	製品が発がん性である可能性を示す証拠はない。
吸入	呼吸器系刺激を引き起こすおそれがある。蒸気は、頭痛、疲労、めまいおよび吐き気を引き起こすおそれがある。長期にわたる高濃度の吸入は呼吸器系に損傷を与えるおそれがある。
経口摂取	偶発的に経口摂取する可能性のある濃度からは有害影響は予想されない。
皮膚接触	製品は皮膚に脱脂影響を及ぼす。皮膚刺激/湿疹を引き起こすおそれがある。
眼接触	眼を刺激する。

成分に関する毒性学的情報

ヘキサメチルジシロキサン HEXAMETHYLDISILOXANE (Methyl siloxane)急性毒性 - 吸入

急性吸入毒性 (LC₅₀蒸気 106.0 mg/l)

生物種 ラット

12: 環境影響情報

生態毒性 この製品の生態毒性についてのデータは無い。

成分に関する生態学的情報

ヘキサメチルジシロキサン HEXAMETHYLDISILOXANE (Methyl siloxane)

毒性 水生生物に猛毒性がある。

急性水生毒性

L(E)C₅₀ 0.1 < L(E)C₅₀ ≤ 1

Mファクター (慢性) 1

急性毒性 - 魚類 LC₅₀, 96 hours: 0.46 mg/l mg/l, 魚類

急性毒性 - 水生無脊椎動物 EC₅₀, 72 時間: 0.79 mg/l, Daphnia magna (オオミジンコ)

急性毒性 - 水生植物 EC₅₀, 96 時間: > 0.93 mg/l, Selenastrum capricornutum

残留性・分解性

残留性・分解性 この製品の分解性についてのデータは無い。

生体蓄積性

生体蓄積性 生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

分配係数

情報得られず。

土壌中の移動性

移動性 製品は大気中に広がるおそれのある揮発性物質を含む。

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK

他の有害影響

他の有害影響 データ無し。

13: 廃棄上の注意廃棄上の注意

一般情報 廃棄物は危険有害性廃棄物に分類される。現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

14: 輸送上の注意国連番号

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) UN1993

国連番号 (IMDG) UN1993

国連番号 (ICAO) UN1993

品名 (国連輸送名)

品名 (国連輸送名) (IMDG) UN1993, FLAMMABLE LIQUID, N.O.S.(Hexamethyldisiloxane), 3, PGII

品名 (国連輸送名) (ICAO) UN1993, FLAMMABLE LIQUID, N.O.S.(Hexamethyldisiloxane), 3, PGII

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

道路輸送/鉄道輸送クラス 3

IMDGクラス 3

ICAOクラス / 区分 3

容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 II

IMDG容器等級 II

ICAO容器等級 II

海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質

使用者のための特別予防措置

非常措置指針 (EmS) F-E, S-E

MARPOL73/78 附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送 該当しない。

15: 適用法令インベントリー

DC1 - NO-CLEAN FLUX REMOVER, VERICLEAN - BULK**16 : その他の情報**

改訂日 2021/06/01

改訂版 39

更新日 2020/03/13

SDS番号 BULK - DC1

SDSの現状 承認済み。

危険有害性情報の全文
H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H226 引火性液体及び蒸気。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H400 水生生物に非常に強い毒性。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。